校長室だより

沖高 みへでぃろ vol.11

令和３年２月１日発行
県立沖永良部高等学校

生徒の皆さんへ

寒い季節に入り，全国的に感染が収まる気配が感じられず，手洗い・手指消毒・マスク・換気などの徹底を続けざるを得ません。本来ならば，本日から２年生は修学旅行でしたが，本当に残念ながら中止を決定しました。一日も早いコロナ収束を心から願うとともに世界的な悲しみが少しでも減りますように祈ります。

すいてきせきせん

水滴石穿

「水滴」は一滴の水，「石穿」は石に穴をあけること，転じて小さな力でも積み重なれば強大な力になることの例えである。水滴も同じ位置に落ち続ければ，いずれや硬い石に穴を空けることができるという意味である。

また，類語として「点滴穿石」という四字熟語もあり,「雨垂(あまだ)れ石を穿(うが)つ」とも言い換えたりするが，いずれも『漢書・枚乗伝』の「泰山の霤は石を穿ち、単極の航は幹を断つ」からの出典である。中国は漢の枚乗が呉王を諫めた時に言った言葉で,「単極の航は幹を断つ」とは，井戸のつるべ縄は井戸を壊すという意味で，井戸のつるべを引く縄も一回だけでは少しの力だが，何度も繰り返されることで，どんな丈夫なものでも壊してしまうという意味である。

中国の古典からの教えであるが，今も色あせずに心に留めるべき教えである。たとえ力が足りなくても，根気よく続けることが最後には成功につながるという教えであり，非力でも根気よく続ければ必ず成功するという継続(持続)する大切さは，今も昔も変わらないのである。

皆さんはどんな小さなことでもいいので，継続していることがあるだろうか。なかには「私は飽きっぽく，なかなか続かない」とか「続けようとしたが，途中で投げ出してしまった」という生徒もいるかもしれない。しかし，続けようとする気持ちがまずは大切なのである。少なくとも，高校に毎日続けて登校することも人によって違うが，考え方しだいでは水滴石穿の一つに入るのである。

つまり「水滴石穿」は人それぞれで，一つではなく，たくさんあってもいいのである。成功への道筋も一つではなく数多くの「水滴石穿」があるはずだ。だからこそ，まずは自分の行動を振り返り小さなことを数多く，こだわって継続してほしいのである。そもそも，私たち人間は産まれた瞬間から心臓は休まず動き，呼吸し生き続けており，元来，継続する力は備わっているはずだ。小さなことを，数多く，継続できる人は集中力も身についているだろう。それこそ，全集中でシンプルなことを続ければ成功につながるだろう。

もしかしたら，小さなことでもコツコツと継続することが，大きな結果を生み出す近道なのかもしれない。

校長室からの挑戦

次の問題が分かった生徒は，朝の声かけをしている校長に遠慮無く，答えを聞かせてください！クイズ！

現在も，医療現場における新型コロナウイルスによる感染の危険性は深刻な課題である。しかしながら，医療従事者たちは日々，患者の命を最優先に懸命に感染防止に努めており，心から感謝したい。

ところで，ある国で災害により緊急に手術をする事態に陥った。しかも，同時に手術すべき患者は３名もいる。しかし，こともあろうか，殺菌された手術用手袋は現在のところ左右一組で２セット（２名分）しかない。

担当医師は叫んだ「１名は後日やろう」別の医師が「それはできません」「じぁどうするんだ！」二人は顔を見合わせて打開策が見つからずにいた。そこに研修医が入って来て「どうしたんですか？」二人は，彼に状況を説明した。すると研修医がすんなりと「こうしたらどうですか？」と発言した。医師二人も，その発言に「なるほど」と納得した。その後，３名の緊急手術も大事に至らずに無事成功した。さて，この研修医は何と言ったでしょう？ちなみに，使用した手袋を殺菌する暇はない。賢い君なら，きっとわかるはず！

【前回の答え】誰よりも遅く着いたラクダの持ち主に金貨を与えると大金持ちは言ったので，ラクダの乗り手は持ち主でなくてもいい。つまり，少年の叫んだ一言は「お互いの馬を交換して乗ればいいよ！」である。

足の裏

～坂村真民～

尊いのは，頭ではなく，手ではなく
足の裏である。
一生人に知られず，一生きたない処と接し，
黙々として，その務めを果たしてゆく。
しんみんよ，足の裏的な仕事をし，足の裏的な人間になれ。
頭から光が出る。まだまだだめ。
額から光が出る。まだまだいかん。
足の裏から光が出る。そのような方こそ，本当に偉い人である。

保護者の皆様へ

毎日，ニュースでは”コロナ”の３文字を聞かない日が無いほど，世界規模で感染が拡がっています。先月は大学入学共通テストが行われ，本校からも３３名が無事受験を終えました。２月は国公立大，私立大などの受験が本格化します。あっという間に，１，２年生もその時を迎えます。できれば，御家庭でも折りに触れて進路の話題を出されてみてください。３年生は，全員が進路決定や卒業を迎えるその日まで，引き続き御支援のほどよろしくお願い致します。